

5回生 キャリア課題探究（C探究）初期指導

AKB Future Project 推進委員会

○日程	2021年4月16日（金）、27日（火）、5月14日（金）、20日（木）
○授業	総合的な探究の時間
○対象	5回生70名

1 年度末計画の見直し（4/16）

今年度のキャリア課題探究は、小さな段階を踏んだ計画を立てること、その計画を着実に実践していくことを初期の目標に掲げました。1年以上の時間をかけるキャリア課題探究の目標は、ややもすれば大きなものとなってしまいがちですが、目標が大きくなりすぎて小さな一歩を踏み出せずにいるようでは意味がありません。

この日は、前年度末の振り返りで立てた計画を振り返り、自分たちがどのくらい計画を実践できているのか確認しました。PDCAを回すコツの一つとして、「いつまでに」の明確化が挙げられます。夏休みに実践するプロジェクトを見据え、大型連休で何をするか、その前の4月にどのような準備をするか、計画を立てました。

特に4月の計画は、軽いものでよいかわりに達成率100%を目指します。

2 大型連休のPJT計画（4/27）

まず、4月の計画を実践できているか確認しました。計画通りにできた探究班がある一方で、やろうとしてできなかった探究班や立てた計画をそのまま放置してしまった探究班もありました。少しずつではありますが、計画を実行しようとする探究班が増えてきています。

計画を実行できなかった場合は、その原因を考察し連休中のプロジェクト計画を無理のない設計にしていきます。

3 連休の振り返りと夏のPJT計画（5/14）

連休中の計画を実践できたかを確認し、夏のプロジェクトを計画していきます。今

回は夏のプロジェクトの準備段階にあたる6～7月に進める小さなプロジェクト（プチPJT）を計画します。

また、プチPJTの一環として、校内ワークショップの時間を設定しました。6月以降毎月1時間を割り当て、有志の生徒が企画運営するワークショップを実施します。ワークショップ運営者以外すべての5回生が参加者となります。この日は、校内ワークショップについての説明と企画運営者を募る案内もしました。

4 6～7月PJT、夏PJT計画（5/20）

探究班に別れてプロジェクトの計画を進めました。校内ワークショップに手を挙げた探究班はワークショップの計画を進めました。（文責 太田）



〈校内ワークショップを企画運営する探究〉

- イベントで地域と観光客を繋ぐ
- 好きなことに胸を張るためには
- 快適な靴を作る
- 応援されるチームになる
- Men's make up
- 教室の机と椅子をデザインする